

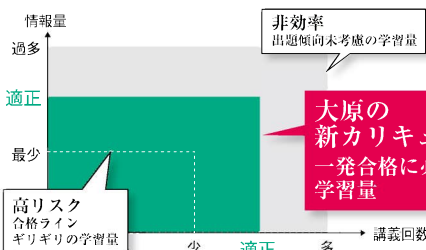
資格の大原 就職の大原

大原なら
一発合格!

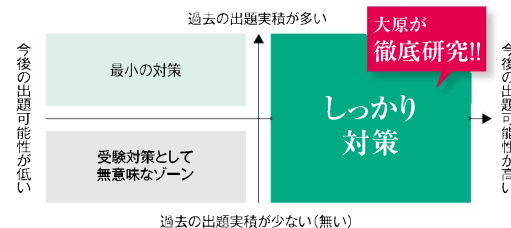
簿記1級

6月検定後、11月検定で
合格が可能!

65回で合格できる理由① 毎回の講義が得点に直結
一発合格を叶えるインプット



65回で合格できる理由② 出題実績と最新の傾向を徹底研究
厳選された大原オリジナル問題で展開するアウトプット



2019年6月1日より受講スタート!

申込期間 2019.8/31まで (教材引渡開始日:2019.6/1~)

2019年11月
合格目標

1級合格コース 6ヵ月 (全65回)

大原では、膨大な過去試験問題の分析に加え、最新の出題傾向の研究に力を注ぐことで、「合格に必要な努力の量」を見極め、今の1級に一発で合格できるカリキュラム・教材を開発しました。

受講料(一般価格) 消費税8%込

通信講座	Web通信	122,500円
	Web通信+DVDフォロー (基本講義DVD付)	161,000円
	資料通信	96,100円

通学講座 Web講義 標準装備	映像通学	149,500円
	教室通学	



簿記講座は

さらに
入学金

6,000円も免除!!

便利!

手続き簡単! 24時間いつでも受付!

インターネット申込はコチラ

URL <https://ins.o-hara.ac.jp/>



掲載内容の有効期限: 2019年8月31日 掲載内容は改良のため事前の予告なしに変更する場合があります。
掲載の受講料等における消費税は、税率8%で計算されています。(消費税税率の変更等を理由に受講料等を改定する場合があります。)

コースの詳細は裏面をご覧ください。

2級解答速報

模範解答および採点基準は、学校法人大原学園が独自の見解で作成しており、試験機関による本試験の結果等について保証するものではありません。また、予告なしに内容を変更する場合があります。模範解答等の著作権は学校法人大原学園に帰属します。

第1問 (20点) 1～4は4点×4箇所、5は2点×2箇所

的中! 大原直前模試1回、3回

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	現 金	989,620	売買目的有価証券 有価証券売却益 有価証券利息	988,000 1,000 620
2	備 品 支 払 利 息	1,440,000 60,000	営 業 外 支 払 手 形	1,500,000
3	商 品 保 証 引 当 金 商 品 保 証 引 当 金 繰 入	36,000 185,000	商 品 保 証 引 当 金 戻 入 商 品 保 証 引 当 金	36,000 185,000
4	為 替 差 損 益	80,000	買 掛 金	80,000
5	(1) 当 座 預 金	100,000,000	資 本 金 資 本 準 備 金	50,000,000 50,000,000
	(2) 創 立 費	300,000	現 金	300,000

問1

当座預金勘定調整表

(3月31日現在)

(単位:円)

当座預金帳簿残高			(②	3,070,000)
(加算)	[(1)]	(200,000)		
	[(1)]	(150,000)	(②	350,000)
(減算)	[(2)]	(500,000)		
	[(3)]	(14,000)		
	[(4)]	(120,000)	(②	634,000)
当座預金銀行残高			(②	2,786,000)

注 []には[資料I]の番号(1)から(4)、()には金額を記入すること。

問2

[資料I]に関する仕訳

番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(2)	不渡手形	500,000	当座預金	500,000 ②
(3)	通信費	14,000	当座預金	14,000 ②
(4)	現金	120,000	当座預金	120,000 ②

[資料II]に関する仕訳

番号	借方科目	金額	貸方科目	金額
(1)	現金	95,000	為替差損益	95,000 ②
(2)	仮払金	100,000	現金	100,000 ②
(4)	現金 仮払法人税等	8,000 2,000	受取配当金	10,000 ②

株式会社鹿児島商会

貸借対照表

20X9年3月31日

(単位:円)

資産の部

I 流動資産			
現金及び預金		(7,788,000)
売掛金	(9,220,000)	
貸倒引当金	(92,200)	
(商品)		(9,127,800)
未収入金		(1,540,000)
流動資産合計		(26,955,800)
II 固定資産			
建物	15,000,000		
減価償却累計額	(5,500,000)	(
備品	7,200,000		
減価償却累計額	(1,200,000)	(
(投資有価証券)			6,000,000)
長期貸付金	3,000,000		
貸倒引当金	(450,000)	(
固定資産合計		(25,750,000)
資産合計		(52,705,800)

負債の部

I 流動負債			
買掛金			9,556,000
未払法人税等		(1,334,000)
未払消費税		(1,216,000)
流動負債合計		(12,106,000)
II 固定負債			
(繰延税金負債)		(12,500)
固定負債合計		(12,500)
負債合計		(12,118,500)

純資産の部

I 株主資本			
資本金			30,000,000
繰越利益剰余金	(9,987,300)	
株主資本合計		(39,987,300)
II 評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金		(600,000)
評価・換算差額等合計		(600,000)
純資産合計		(40,587,300)
負債純資産合計		(52,705,800)

問1

月次予算部門別配賦表

(単位:円)

費目	合計	製造部門		補助部門		
		組立部門	切削部門	修繕部門	工場事務部門	材料倉庫部門
部門費	4,320,000	1,310,000	1,220,000	450,000	440,000	900,000
修繕部門費	450,000	④ 270,000	180,000			
工場事務部門費	440,000	④ 220,000	220,000			
材料倉庫部門費	900,000	④ 600,000	300,000			
製造部門費	4,320,000	2,400,000	④ 1,920,000			

問2

借方科目	金額	貸方科目	金額
製造間接費配賦差異	107,500	組立部門費	78,000
		切削部門費	29,500

④

別解 問2

(製造間接費配賦差異) 78,000 (組立部門費) 78,000
 (製造間接費配賦差異) 29,500 (切削部門費) 29,500

問1 円

問2 円

問3

(1) 価格差異 円 (有利 · 不利)

※ () 内の「有利」または「不利」を○で囲むこと。以下同じ。

数量差異 円 (有利 · 不利)

(2) 予算差異 円 (有利 · 不利)

能率差異 円 (有利 · 不利)

操業度差異 円 (有利 · 不利)